

議案と議決結果

議案番号	件名	議決結果
【8月27日提出・11月26日議決】		
議案第54号	令和6年度鯖江市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第55号	令和6年度鯖江市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	//
議案第56号	令和6年度鯖江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	//
議案第57号	令和6年度鯖江市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	//
議案第58号	令和6年度鯖江市総合開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について	//
議案第59号	令和6年度鯖江市水道事業会計決算の認定について	//
議案第60号	令和6年度鯖江市公共下水道事業会計決算の認定について	//
議案第61号	令和6年度鯖江市農業集落排水事業会計決算の認定について	//

【11月26日提出・12月19日議決】		
議案第69号	令和7年度鯖江市一般会計補正予算(第4号)	可決
議案第70号	令和7年度鯖江市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	//
議案第71号	令和7年度鯖江市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	//
議案第72号	令和7年度鯖江市水道事業会計補正予算(第2号)	//
議案第73号	令和7年度鯖江市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	//
議案第74号	令和7年度鯖江市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	//
議案第75号	鯖江市乳児等通園支援事業の設備および運営に関する基準を定める条例の制定について	//
議案第76号	鯖江市印鑑条例および鯖江市個人番号カードの利用に関する条例の一部改正について	//
議案第77号	鯖江市長等の給与および旅費等に関する条例および鯖江市議会の議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部改正について	//
議案第78号	鯖江市一般職の職員の給与に関する条例および鯖江市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	//
議案第79号	鯖江市水道事業給水条例および鯖江市下水道条例の一部改正について	//
議案第80号	鯖江市嚮陽会館等における指定管理者の指定の期間の変更について	//
議案第81号	鯖江市尾花キャンプ場における指定管理者の指定の期間の変更について	//
議案第82号	鯖江市環境教育支援センターにおける指定管理者の指定について	//
議案第83号	鯖江市多機能型健康福祉施設神明苑における指定管理者の指定について	//
議案第84号	鯖江市文化センターにおける指定管理者の指定について	//
議案第85号	市道路線の認定について	//
議案第86号	土地改良事業(集落基盤整備事業鯖江第2地区)の計画変更について	//
議案第87号	土地改良事業(集落基盤整備事業鯖江第3地区)の施行について	//
議案第88号	鯖江広域衛生施設組合を組織する地方公共団体の数の減少および同組合規約の変更について	//
議案第89号	鯖江広域衛生施設組合の財産処分に関する協議について	//

【12月10日提出・同日議決】		
議案第90号	令和7年度鯖江市一般会計補正予算(第5号)	可決

【12月10日提出・12月19日議決】		
議案第91号	令和7年度鯖江市一般会計補正予算(第6号)	可決

【12月19日提出・同日議決】		
議案第92号	鯖江市教育委員会委員の任命について	同意

※表決が分かれた案件はありませんでした。



そら よしひで
空 美英 (市民創世会)



神明苑の今後について

問 神明苑再整備における今後の方向性は。
答 敷地内での温泉掘削の結果、泉温23度、湧出量36リットル/分、泉質は特定の物質を一定量以上含んでおり温泉に該当。国の指針に基づく療養泉にも該当しており、治療目的に利用できる貴重な地域資源である。再整備に関して柔軟な発想で取り組んでいく。
問 市民や利用者に対して今後の対応は。
答 再整備に当たっては、市民の声を丁寧に聞くことが何より重要。地域の実情や市民ニーズを、計画に反映させていく。地域に長く愛される施設を目指し、利用者や地域住民の意見



かえりやま あきお
帰山 明朝 (無所属の会)



「本市財政を取り巻く環境は厳しさを増していく」との市長発言の理由は。

答 本市は中小企業中心で大企業立地が少ない産業構造のため、経済回復による個人住民税の増加が見込まれても、歳入全体的大幅な伸びは期待しにくい。また、歳出増加も大きな要因。公共工事設計労務単価や建築資材価格の高騰により、施設整備費や維持補修費が増加している。さらに、人口減少で将来的な税収減が見込まれる中、扶助費、人件費、公債費といった義務的経費の増加が財政を圧迫するため、財政環境は今後一層厳しくなると認識している。
問 持続可能な財政運営のための規律について。また、施設改修事業費の抑制についての考えは。



たなか よしゆき
田中 良幸 (創造)



鯖江駅周辺交通社会実験の結果は

問 越前市には、車椅子利用者向けに月額上限8万円の外出支援サービスがある。鯖江市でも同様のものを検討しないのか。
答 越前市のサービスは、移動全般に車椅子が必要で公共交通機関を利用することが困難な人が対象。リフト付き車両等により居宅と医療機関等の間を送迎した際の利用料金を補助する。住民税非課税世帯は月に片道4回以内、課税世帯は月に片道2回以内という建て付けで、人工透析や末期がん治療の場合、月に片道26回以内と、頻繁な通院にも対応している。一方、鯖江市のサービスは、要介護3～5の在宅高齢者を対象に

を聞きながら、誰もが安心して利用できる施設づくりに取り組んでいく。

ヤングケアラーについて

問 ヤングケアラーの疑いがある児童の人数と、児童が行っている世話の内容は。

答 定期的な見守り支援が必要と考えられる子どもは12人。世話の内容は「幼い兄弟の世話」7件、「家事」5件、「がん・難病・精神疾患など慢性的な疾患を抱える家族の看病」3件(複数回答)。

【そのほかの質問】
 ・安心安全のまちづくりについて/ゲートキーパーについて
 ・動物愛護について

	鯖江	福井	敦賀	小浜	大野	勝山	あわら	越前	坂井
R5	17	151	54	9			16	54	55
R6	27	141	61	18	13	4	22	62	35
R7	26	95	56	15	14	17	23	12	30

県内9市の野良猫の不妊去勢手術補助事業実績
 (※令和7年度は11月末時点)

答 市債残高の減少に伴い、これまでは返す以上に借りないという原則があったが、今後は、公共施設長寿命化をはじめ公共事業の増加により、市債発行を増加せざるを得ない状況であり、従来の原則は守れないであろう。そうした中で、事業実施時期の平準化や、国・県補助金の獲得、交付税措置のある優良債の積極的活用、基金の活用など、あらゆる手だてを講じ、市債残高の急激な増加を抑えたい。今後数年間は、市債発行額が高水準で推移する見込みだが、財政健全化指標や実質的な市債負担の推移を注視し、財政悪化を招かないよう一層慎重な財政運営に取り組む。

答 市長 事業費抑制については、これから嚮陽会館複合交流施設など多くの公共施設改修に着手するが、事業費をできるだけ抑制する工夫と市の実質的負担を少なくするための財源確保に最大限努力する。

タクシー乗車券を交付するもので、年間1万8,000円を助成する。こちらは高齢者に対して、幅広く、一定の支援を行うのが目的。越前市とは対象者や支援の考え方が異なり、単純な比較は難しい。ただ、今後のニーズなどを見極めたい。

問 昨年行われた鯖江駅周辺交通社会実験の結果、それを受けての鯖江駅周辺整備計画の課題は。

答 駅東第1駐車場をロータリー化するとともに、送迎など短時間利用者のための駐車場を整備すると、鉄道利用者のための駐車可能台数が211台から115台に減少するので駐車台数の確保が課題。東口第1、第2、第3駐車場は今後も使用していきたいと考えている。また、西口の駅前道路を駐停車禁止とした場合、夜間の列車到着時に駅前駐車場が満車となる可能性が高く、駅前駐車場の収容力も課題。